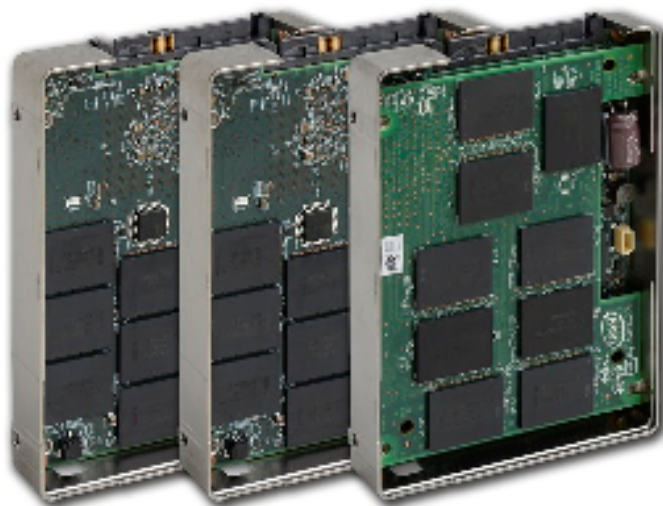


2014年7月29日

HGST

HGST エンタープライズ向けソリッド・ステート・ドライブ製品の拡充 エンタープライズ向けの耐久性と性能を兼ね備えた新しい12Gbps SAS SSD製品シリーズ



HGST(社長:Mike Cordano (マイク・コルダノ))は、最大1.6テラバイト(テラは1兆。以下、TB)の記憶容量で毎秒12ギガビット(以下、12Gbps)データ転送速度のシリアルアタッチドSCSI(以下、SAS)インタフェースを採用したエンタープライズ向けソリッド・ステート・ドライブ(以下、SSD)製品シリーズを発表しました。12Gbps SAS SSD製品として2世代めとなる新製品「Ultrastar SSD800MH.B」、「Ultrastar SSD1600MM」および「Ultrastar SSD1600MR」は、性能重視のエンタープライズ向けアプリケーションに最適の製品です。

Ultrastar SAS SSD製品は、HGSTの50年に渡るエンタープライズ向けストレージ製品開発の経験やお客様との12Gbps SAS技術の確かな実績およびインテルコーポレーション(以下、インテル)のエンタープライズグレードの20ナノメートル(ナノは10億分の1。以下、nm)プロセスを適用した高い耐久性のMLC NANDフラッシュメモリの組み合わせによるものです。これにより、HGSTのUltrastar SAS SSD製品は、エンタープライズ向けアプリケーションにおいて、トランザクションあたりのコストや消費電力などを含む総所有コスト(Total Cost of Ownership(以下、TCO))低減の大きく寄与します。

本日発表した新しいUltrastar 12Gbps SAS SSD製品は、オンラインのトレーディングやクラウドコンピューティングおよびビッグデータ解析など高速なアクセスが求められるアプリケーションを支えます。

製品の主な特徴は:

- **エンタープライズレベルの書込み(ライト)耐久性** – ライト耐久性、ライト性能とコストのバランスをとり、Ultrastar SSD800MH.Bは、25 full random drive writes per day for 5years(以下、DW/D)(注1)、Ultrastar SSD1600MMは10DW/D、Ultrastar SSD1600MRはリード処理重視のアプリケーションに対応
- **高い製品信頼性** – HGSTの業界をリードするエンタープライズ向けストレージ製品品質と信頼性を継承し、200万時間のMTBF仕様(注2)と5年間の製品保障
- **幅広い記憶容量モデル** – リード処理重視のUltrastar SSD1600MRは250ギガバイト(ギガは10億。以下、GB)から1.6TB、メインストリームのUltrastar SSD1600MMは200GBから1.6TB、高耐久性のUltrastar SSD800MH.Bは100GBから800GBの記憶容量モデルを取り揃え
- **高い処理性能** – リードスループット 最大毎秒1,100MB、ランダムリード130,000およびランダムライト110,000のIOPS(注3)性能を実現
- **セキュリティオプション** – ISE(Instant Secure Erase)、TCG(Trusted Computing Group)のEnterprise SSCに準拠したSED(Self-Encrypting Drives)やFIPS(米国連邦情報処理規格)140-2 レベル2に準拠したTCG Enterprise SEDなど、幅広いセキュリティ機能を提供

(注1) Drive Writes Per Day: 5年間にわたり、1日にドライブの全容量を書き換えてできる回数でSSDの耐久性を示す指標

(注2) MTBF は、Mean Time Between Failure の略。使用を開始して、あるいは故障から回復してから、次に故障するまでの 平均時間。

MTBF は、複数の試験サンプルを使用して統計的な試験手法により求められます。MTBF 時間は、個々の製品信頼性 の予測や製品保証をするものではありません。

(注3) IOPSは、Input Output Operations Per Second の略

HGST SSDプロダクトマーケティングヴァイスプレジデントのUlrich Hansen(ウルリッヒ・ハンセン)は次のように述べています。「HGSTは、さまざまなサーバ・ストレージシステムの増え続けるエンタープライズアプリケーションをサポートするSAS SSD製品をリードしていきます。OEMやクラウドのお客様は、多様なソリューションに対応してSSDやHDDなどのストレージ製品を階層ストレージ構成に展開してTCOの低減を図っています。HGSTは、SSDとHDDの両製品カテゴリにおいて先進のソリューションと幅広い製品ポートフォリオを提供していきます。」

インテルNon-Volatile Memory Solutions Groupヴァイスプレジデント兼ジェネラルマネージャのRob Crooke(ロブ・クローク)氏は次のように述べています。「インテルの20nmエンタープライズグレードのMLC NANDを採用し、両社が今後も高い性能と耐久性のUltrastar SAS SSD製品を開発していくことを約束します。本日発表した新しいUltrastar SAS SSD製品により、お客様は高い信頼性と多様なアプリケーション処理の高速化が図れると確信しています。」

HGSTとインテルは、2008年からHGSTのエンタープライズ向けストレージ開発の経験とインテルのNANDフラッシュ技術を組み合わせて、SAS SSD製品の開発を行っています。

今回発表したUltrastar SSD800MH.B、Ultrastar SSD1600MMおよびUltrastar SSD1600MR製品は、すでにいくつかのサーバ、およびストレージシステムOEM顧客で製品評価を受けています。

■新製品の主な仕様 (注4)

項目	Ultrastar SSD800MH.B	Ultrastar SSD1600MM	Ultrastar SSD1600MR
記憶容量(注5)	800/400/200/100 GB	1600/800/400/200 GB	1600/1000/800/500/400/250 GB
インタフェース	12Gb/s SAS		
フォームファクタ	2.5型		
フラッシュメモリ	MLC(Multi-level cell)		
リードスループット(最大、Seq.64K)	1100 MB/s		
ライトスループット(最大、Seq.64K)	765 MB/s		700 MB/s
リードIOPS(最大、Rnd.4K)	130,000 IOPS		
ライトIOPS(最大、Rnd.4K)	110,000 IOPS	100,000 IOPS	30,000 IOPS
消費電力	動作時	9.0 & 11.0W	
	アイドル時	2.2 W	
外形寸法 (W x D x H)	70.1 x 100.6 x 15.0		
重量	約 187g		
耐衝撃(印加時間) 動作時	1000G(0.5ms) / 500G(2ms)		
環境周囲温度	動作時 0~60°C		

(注4)仕様は予告なく変更することがあります。

(注5)当社では、HDD業界の慣例に従い、1GBは1,000,000,000バイト(10億)バイト(Byte)、1TBは1,000,000,000,000バイト(1兆)バイト(Byte)、と容量を定義しています。

■他社所有商標に関する表示

記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■報道関係お問い合わせ先

株式会社HGSTジャパン

企画管理部 マーケティング・広報グループ【担当: 鈴木(健)】

〒252-0888 神奈川県藤沢市桐原町1番地

電話 0466-98-4044 (ダイヤルイン)

以上